

2025年度

生殖心理カウンセラー養成講座(第19期)

生殖医療相談士養成講座(第18期)

のお知らせ

日本生殖心理学会では、生殖医療や不妊にかかわる心理支援に関心をもつ、心理師(士)を対象とした「**2025年度 生殖心理カウンセラー養成講座**」と、生殖医療関係者(看護職、医師、エンブリオロジスト等)を対象とした「**2025年度 生殖医療相談士養成講座**」を開講いたします。

応募要領につきましては中面をご覧ください。

なお、右記のQRコードより詳細をご覧いただけます。

またWEBサイト (<https://www.jsrp.org>) でもご確認いただけます。



生殖心理
カウンセラー



生殖医療
相談士

目次

「2025年度 生殖心理カウンセラー養成講座(第19期)」概要、応募要領	2ページ
「2025年度 生殖医療相談士養成講座(第18期)」概要、応募要領	3ページ
養成講座 2025年度・各スケジュール(予定)	4ページ
応募・出願方法(生殖心理カウンセラー養成講座／生殖医療相談士養成講座 共通)	4ページ



一般社団法人

日本生殖心理学会

Japan Society for Reproductive Psychology

2025年度 生殖心理カウンセラー養成講座(第19期)

生殖心理カウンセラーは、不妊・生殖にかかわる心理的困難を抱える方への支援を担う心理職者（臨床心理士・公認心理師）のための資格です。このような養成課程は世界的にみても例がなく国内外で高い評価を受けており、認定者は全国の生殖医療現場などで活躍しています。

2022年4月、不妊治療が公的保険医療制度に組み入れられ、保険点数表に「公認心理師」による相談支援の文言が入り、心理職による支援が“あたりまえ”の生殖医療に含まれることになりました。しかし不妊当事者への専門的な心理支援を行うには、生殖医療の知識や他職種との連携、そして複雑な不妊当事者心理の理解が不可欠です。本講座では、最新の生殖医療や制度の知識から、専門的な心理支援のための実践的技術まで、質の高い講義と演習により身につけることが可能です。

また、不妊や生殖の問題は、あらゆる心理臨床領域に現れてきます。子育て臨床、学校臨床、家族臨床など、生殖医療の現場以外にも不妊や生殖医療の知識とその心理的影響について知っていることは、クライアントの理解や援助に役立つでしょう。本講座では、そのような方のために【基礎コース】を用意しています。【基礎コース】では、生殖医学の基礎知識や不妊体験者の心理について学ぶことができます。そして【基礎コース】を修了された受講者は、より専門的・実践的な【専門コース】に進むこともできます。【専門コース】では、さらに専門的かつ最新知識の習得とロールプレイ等の演習により、「生殖心理カウンセラー」として不妊クリニック等生殖医療の現場で活躍できる人材を養成します。

生殖医療の現場で働きたい臨床心理士・公認心理師の方はもちろん、不妊クライアントとのかかわりに悩んだことのある心理職者など、この領域に少しでも関心がある方の受講をお待ちしています。養成講座の概要、応募要領等につきましては以下をご覧ください。

概要

主催	日本生殖心理学会 (JSRP) 理事長 古賀文敏
目的	【基礎コース】 一般心理臨床において不妊体験者をクライアントとした場合に適切な援助が行えるよう、生殖医学及び生殖・不妊心理学の基本的知識を習得する。また生殖・不妊の問題に専門性を持つ生殖心理カウンセラーとしての基本必須知識を学ぶ。 【専門コース】 生殖・不妊の心理的問題に専門性を持つ心理臨床家として必要な知識及び技能を修得する。
講座の内容	<ul style="list-style-type: none">実施形式 Web上のオンデマンドで学ぶeラーニング講義と、集合型のスクーリング演習を組み合わせ実施します(状況によってはオンライン演習に振替となる可能性もあります)。2つのコース 【基礎コース】は、生殖医療施設に勤務する臨床心理士・公認心理師のみならず、一般の心理臨床家が不妊患者に対応するための基礎知識を提供するものとします。基礎コース修了者には、基礎コースの修了証を授与し、専門コースの受講を可能とします。 【専門コース】は、生殖医療施設で勤務する、あるいは生殖心理の専門家として活動するための専門的知識と技能を修得するものとします。基礎コース及び専門コースの両方を修了した場合に生殖心理カウンセラー認定試験の受験資格を得られるものとします。臨床心理士の方へ 臨床心理士資格の継続研修ポイント申請予定です(専門コース受講者のみ)。
講師	平山史朗(コースディレクター、本学会副理事長)他、医学面は原則として本学会・役員の医師が担当します。
修了証	講座修了後、基準*を満たした者に修了書を授与します。*すべての必須e-learning講義の受講およびスクーリング授業2/3以上の出席
認定証	専門コース修了者に対し、生殖心理カウンセラー認定試験を実施し、合格者には本学会認定の生殖心理カウンセラー資格登録証を授与します。(5年毎に更新)

応募要領

	基礎コース	専門コース
受講資格	臨床心理士または公認心理師の有資格者。ただし公認心理師資格のみ有している者は、心理臨床家として2年以上の専従(専任とは異なり他の業務と兼任せずに心理臨床業務のみを行った)経験を有していること。その他、受講前に受講基準を満たしているかどうかについて確認する場合があります。日本生殖心理学会の会員であること。	基礎コースを修了した臨床心理士または公認心理師の有資格者。 ※基礎コースの修了認定が、専門コースの受講資格となります。
募集人数	20名	20名
受講料	55,000円(税込)	132,000円(税込)
	基礎コース/専門コース同時申込の場合は、165,000円(税込) ※銀行振込で期限までに納入すること。詳細は受講決定者に別途連絡。分納に関してはご相談ください。 ※資格の認定に関しては、資格認定試験料11,000円(税込)、資格認定料33,000円(税込)が別途必要となります。	
申込受付期間	2025年6月23日(月) 12:00まで	2025年8月25日(月) 12:00まで
	※締切前でも定員になり次第募集を締め切らせていただきます。※締切後に受講をご希望される場合は、別途事務局までお問合せ下さい。	

2025年度 生殖医療相談士養成講座(第18期)

2022年4月より、不妊治療の保険適用が開始されました。体外受精を行う施設の多くが算定する「生殖補助医療管理料I」の施設基準には、「看護師、公認心理師等の患者からの相談に対応する専任の担当者を配置していること」の文言が入り、“あたりまえ”の生殖医療に相談体制の整備が求められることとなりました。しかし不妊当事者の悩みは単なる情報提供で対応できるものではなく、不妊当事者の独特かつ複雑な心理理解、確かな面接技術、諸制度や倫理的問題への深い見識など、通常の医療を行うための医療知識にとどまらない幅広い知識や技術も必要です。本講座は、現場で本当に役に立つ患者支援の知識とスキルを、現在考える最高の布陣の講師陣から学ぶことができます。

忙しい生殖医療の現場で、当事者からの切実な現実がぶつけられる自治体の現場で、当事者支援にかかわるあらゆる現場で、本当に自分のやっていることが当事者の役に立っているのか、もっと効果的な心理支援を行うためのスキルを身につけたい、そんなニーズにお応えするために本講座はあります。初心者からベテランまで、それぞれの現場で活かせる生殖医療相談(不妊相談)の本質を一緒に学びませんか。

概要

主 催	日本生殖心理学会(JSRP) 理事長 古賀文敏
目 的	不妊体験者への不妊相談を行う者が、患者心理の十分な理解に基づく適切な援助スキルを習得すること。 看護職など心理職以外の者が、自身の専門性を生かしながら不妊患者心理の特性やカウンセリングのスキルを学ぶことで、専門職としての能力の向上に寄与する。
実 施 形 式	Web上のオンデマンドで学ぶeラーニング講義と、集合型のスクーリング演習を組み合わせて実施します(状況によってはオンライン演習に振替となる可能性もあります)。
特 色	生殖医学についての基本と、最新の知見を医師の講義により学ぶことができます。 実際の不妊相談においてみられる様々な場面に対応できるよう、ロールプレイ等の実習を多く取り入れ、実際に役立つスキルと対応のコツを習得することができます。
主 な 内 容	基礎生殖医学と生殖・不妊の心理学の基礎、ロールプレイ等の不妊相談演習
講 師	平山史朗(コースディレクター、本学会副理事長)他、医学面は原則として本学会・役員の医師が担当します。
修 了 証	講座修了後、基準*を満たした者に修了書を授与します。*すべての必須e-learning講義の受講およびスクーリング授業2/3以上の出席
認 定 証	修了証の授与後、別途、生殖医療相談士認定試験を実施し、合格者には本学会認定の生殖医療相談士資格登録証を授与します。(5年毎に更新)

応募要領

受 講 資 格	現在不妊相談を行っている、またはこれから不妊相談を行おうと考えている医療関係者(看護職、医師、エンブリオロジスト等の有資格者)、各自治体の不妊専門相談の担当者(行政職含む)等。日本生殖心理学会の会員であること。
募 集 人 数	50名
受 講 料	220,000円(税込) ※銀行振込で期限までに納入すること。詳細は受講決定者に別途連絡。分納に関してはご相談ください。 ※資格の認定に関しては、資格認定試験料11,000円(税込)、資格認定料33,000円(税込)が別途必要となります。
申込受付期間	2025年6月23日(月) 12:00まで ※締切前でも定員になり次第募集を締め切らせていただきます。 ※締切後に受講をご希望される場合は、別途事務局までお問合せ下さい。

※各養成講座の応募・出願方法・スケジュール・会場は4ページをご覧ください。
※各養成講座のカリキュラムはWEBサイト(<https://www.jsrp.org>)でもご確認いただけます。
※会場は変更になる場合がありますのでご注意ください。

養成講座 2025年度・各スケジュール(予定)

生殖心理カウンセラー養成講座

	日	時
(基礎) webオンデマンド講義①*	7月 2日(水)	13:00~公開予定
(基礎) スクーリング演習①	8月 30日(土)	9:30~19:00
	8月 31日(日)	9:30~17:00
(専門) webオンデマンド講義②**	9月 3日(水)	13:00~公開予定
(専門) スクーリング演習②	10月 18日(土)	9:30~19:00
	10月 19日(日)	9:30~17:00
(専門) スクーリング演習③	12月 13日(土)	9:30~19:00
資格認定試験 (筆記および面接試験) 12月 14日(日) 9:20~		

* webオンデマンド講義の公開は2026年1月30日(金)17:00までです。
 ※本年度基礎コース受講者は、webオンデマンド講義①の講義動画も引き続き閲覧可能です。

生殖医療相談士養成講座

	日	時
webオンデマンド講義①*	7月 2日(水)	13:00~公開予定
webオンデマンド講義②**	9月 3日(水)	13:00~公開予定
スクーリング演習①	9月 13日(土)	9:30~19:00
	9月 14日(日)	9:30~17:00
スクーリング演習②	10月 25日(土)	9:30~19:00
	10月 26日(日)	9:30~17:00
スクーリング演習③	12月 20日(土)	9:30~19:00
資格認定試験 (筆記および面接試験) 12月 21日(日) 9:20~		

* webオンデマンド講義の公開は2026年1月30日(金)17:00までです。
 ※ webオンデマンド講義①の講義動画も引き続き閲覧可能です。

スクーリング会場(予定) ■TKP品川カンファレンスセンター 〒108-0074 東京都港区高輪3-25-23 京急第2ビル

※状況によってはオンライン演習に振替となる可能性もあります。スクーリング演習、試験の2週間前には事務局より会場や開催形式につきご連絡申し上げます。

応募／出願方法(生殖心理カウンセラー養成講座／生殖医療相談士養成講座 共通)

出願方法	出願受付はオンライン登録とさせていただきます。詳細はホームページにてご確認ください。(https://www.jsrp.org/)
受講者の選考	登録内容による選考を行います。
選考結果の通知	受講手続きのご案内と共に、メールにより通知します。